

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 児童デイサービスあさひあさくら

保護者数(児童数)38 回収数31 割合81.52%

チェック項目		はい	どちらでもない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	0	0	2	・他を知らないのですが広いと思います。	定員人数に対してのスペースは十分かと思えます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	2	0	7	・利用中に室内を見ていない為。・体調のことも気にしてくれています。	基準は満たしており、概ね児童2人に対し、職員1人を配置しています。
	③ 障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化が適切になされているか	19	2	0	10		バリアフリーには対応していません。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	30	1	0	0		半年に一度モニタリングを行い作成しています。
	⑤ 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	27	3	0	1		同じ活動が同じ曜日にならないようにしています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	6	3	17	・現在はコロナが流行っているので分かりませんが、以前はその機会があったように思います。・コロナが落ち着くまでは交流は難しいかなと思います。・あまり必要ないと思っています。	現在は行っておりません。今後、検討して参ります。
保護者への説明等	⑦ 利用者負担等の説明や支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	29	2	0	0	・自粛中の電話支援というのがよく分からなかった。	契約時に説明しております。電話支援に対しても説明させていただきました。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	27	4	0	0	・話す機会は少ないですが理解はできていると思っています。	連絡帳にてやり取りさせていただいております。
	⑨ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25	5	1	0		半年に一度面談をおこなっております。ご相談されたことに対しては回答させていただきます。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	8	9	12	・コロナの為ないのだと思います。適切。 ・あれば参加するとは思いますが…。	保護者会等は行っておりません。今後も予定はしていませんが、ご要望が多くなれば検討いたします。
	⑪ 子どもや保護者からの相談や申し入れ、苦情について、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	26	1	0	4	・相談に対応してもらったことがあります。	苦情やご相談があれば、事業所内もしくは会社内で話し合いを持ち、解決を図って参ります。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	1	0	2		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	29	1	0	1	・インスタを何度か見たことがあります。	毎月予定表やお知らせにてお伝えしております。またInstagramやブログ、HPで情報を発信しております。
⑭ 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	29	0	0	2		適切に保管、管理しております。	
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	27	1	1	2	・手紙や連絡はあります。	ご利用開始時に災害時のマニュアルをお渡ししております。毎年、避難訓練を行っております。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	24	2	0	5		
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	29	2	0	0	・学校後の利用は疲れてしまうようですが、土曜日の利用は楽しみにしています。 ・行ける時は楽しみにしています。	楽しみにして頂けるよう努めて参ります。また安心して過ごせる場となるよう配慮していきます。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	31	0	0	0	・いつも温かくご支援いただきありがとうございます。本人もさくらに行くのを楽しみにしています。・色々してくれて助かっています。	ありがとうございます。今後もご満足いただけますよう努力して参ります。

事業所における自己評価結果(公表)

公表： 令和 4年 3月15日

事業所名 児童デイサービスあさひ丸さくら

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	2		室内をなるべく広く安全に使えるように柵や物を配置しています。	
	②	職員の配置数は適切である	5	4			
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	2	2	バリアフリーには対応しておりませんが、けが防止のため防音マットを敷いています。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している。	6	2	1		業務内容を詰められるよう、非常勤含めた会議とは別に社員のみで行う会議と2回行っています。
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	2			毎年アンケートを行い、改善できるところは行っていきます。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の開放やホームページ等で公開している	8	1			ホームページで公表しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	5	2		第三者委員会は設置しておりません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	1		内部研修でも他事業所から来てもらい客観的な目で研修を行っています。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	9				
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	4			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	3	1		
	⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫されている	7	1	1		
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成している	7	2			施設の形態上、集団での活動がメインになっているためそちらが主体となっているが、個別も含められるようにしていきたい
	⑭	支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	1			朝礼を行っております。
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	4			終礼を行っております。

	⑯	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	2			支援記録をとっています。ただ記録しておくだけでなく検証、改善につなげられるようにしていきたい。
	⑰	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	9			現在コロナ禍であり、電話対応で行うこともあります。	
関係機関や保護者との連携	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画している	7	2			
	⑲	母子保健やこども・子育て支援等の関係者や学校、関係機関と連携した支援を行っている	4	5			必要に応じ、学校等と連絡を取っています。
	⑳	就学前に利用していた保育所、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	8			必ず行っているわけではないが、必要に応じて行っております。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	3	6			問い合わせがあれば、情報提供しています。
	㉒	児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	4	1		
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	6		
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		7	2		
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	2			連絡ノートだけでなく、LINEやメールSNSを活用しております。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	1	6	2		
	保護者への説明書	㉗	運営規定、利用者負担等の説明や、支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ている	9			
㉘		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	5			
㉙		父母の会の活動をしたり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		2	7		
㉚		子どもや保護者からの相談や申し入れ、苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	9				

責任等	③①	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の除法を子どもや保護者に発信している	8		1	毎月おたよりを発行しお伝えしています。活動の様子はSNSでご覧いただけます。	
	③②	個人情報の取り扱いに十分注意している	8	1			
	③③	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	1			
	③④	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	3	4		毎年、あさひ祭りを開催しております。(コロナ禍で休止中)
非常時等の対応	③⑤	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練が実施している	7	2			
	③⑥	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行っている	8	1			毎年避難訓練をおこなっております。おこなったことが伝わっていないこともあるようなので、おたより等で伝えていけるようにす
	③⑦	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	9				契約時に伺ったままになってましたが、情報が変わってしまっていることもあるため、毎年更新することになりました。
	③⑧	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9				
	③⑨	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9			ヒヤリハットや事故等は報告書を記入し、毎月、おこったことに対しての検証、防止対策を行っております。	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9			社内に防止委員会を設置して研修等を行っております。	
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	2	1		身体拘束をおこなう事例がいまのところありませんが、今後そのようなケースがある場合を想定し、話し合いをおこなっていきたい。	

事業所自己評価のまとめ

事業所名 児童デイサービスあさひ丸さくら

職員による自己評価と保護者に評価の共通点

- ・室内のスペース
- ・プログラムや活動について
- ・SNSや会報等での情報の発信
- ・個別支援計画の作成やモニタリング
- ・児童クラブや児童館との交流

相違点

- ・避難訓練や災害時のマニュアルについて

改善点と改善への取り組みを話し合った結果

- ・避難訓練については行っていることがあまり伝わっていないと感じたので、お便り等で発信していく。また回数も少なかったため、地震に対しては毎月おこなっていくようにする。
- ・児童センターへは以前は行っていたが、利用状況やコロナ禍ということもあり、現在行っていない。今後状況を見ながら、少しずつ行っていけるよう検討していく。